

平成25年度 第4回神岡地域協議会 会議録

1 日 時 平成25年11月8日(金) 午前9時30分から10時30分

2 場 所 神岡庁舎3階 大会議室

3 会議の次第

(1) 開 会

(2) 会長あいさつ

(3) 支所長あいさつ

(4) 会議録署名委員の指名

(5) 議 題

1) 地域枠予算事業について

① 第3回地域協議会以降に実施された事業の進捗状況報告

② 地域枠予算活用事業申請4件

(6) その他

(7) 閉 会

4 出席者氏名

出席委員(11名)

石山美恵子、齊藤恵子、齊藤 劭、齊藤 亘、齊藤博伸、齊藤由紀
佐々木徹、鈴木和栄、鈴木幸一、鈴木美保、中村淑子

事務局(5名)

支所長 伊藤利之

市民サービス課長 齋藤博美 市民サービス課参事 武藤アサ子

市民サービス課主幹 今野綾子 市民サービス課副主幹 小林和子

5 欠席者氏名

欠席委員(5名)

伊藤公仁、工藤昌子、黒川 茂、今野 公行、佐々木康浩、

6 会議録

武藤 参事 本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。
定刻になりましたので、ただ今から平成25年度第4回神岡地域協議会を始めさせていただきます。
最初に、鈴木会長からあいさつを申し上げます。

鈴木 会長 皆さん、おはようございます。
はやいものでもう4回目ということなのですが、新しくなられた方もだいぶ慣れてきたのではないかと思います。
天気予報によりますと今日はだいぶ寒くなるようです。昨日は秋田

市の方で大変な被害があったのですが、こちらの方は同じようなことがたぶん無いとは思いますが、しかし、そろそろ雪のマークの予報も出ておりますので、これから急に寒くなるだろうと思っております。

今日は案件もそんなに多くありません。また、実費ではありますが今日は研修ということで由利方面に行くことになっております。

皆さんからは少ない中でも濃密な議論をし、ご意見を伺いたいと思います。今日はよろしく願いいたします。

支所長あいさつ

本年度第4回目の地域協議会をお願いしましたところ、委員の皆様には何かとご多忙ところご出席いただきまして誠にありがとうございます。

さて、本日の協議会でご審議いただく案件は地域枠事業についてでありまして、地域枠予算活用事業が4件です。また終了後、鈴木会長からもお話がありましたが、視察研修も行われますのでこちらの方もよろしく願いいたします。

それでは、前回の地域協議会以降の支所管内における主たる出来事について、いくつかご報告させていただきます。

最初に9月10日には、神岡地域敬老会が西仙北ユメリヤで行われております。参加対象者は1,060名おりましたが、当日の参加者は292名となっております。すくすくだけっこ園の園児や飴売り節保存会によるアトラクションが行われ、盛会に終了しております。

9月14日には、34回目を迎えました神岡南外の花火大会が行われました。主催者発表によりますと今年の観客の人数は14,000人ほどで、6,300発の花火が上げられ盛大に終了しております。

9月17日、18日は平和中学校で、今回初めて避難所開設訓練というのが行われました。震度6の震災を想定し、平和中学校の校舎や体育館を避難所として地域の住民（本郷、荒屋、嶽ビュータウンなど）35名の方が参加し、そのうち11名の方は宿泊もしていただいております。こちらにも新聞等で報告されております。

9月22日には、大仙市議会議員選挙が行われました。神岡地域からは新聞で発表のとおり大野議員と細谷議員のお二人が当選なさっております。

10月10日には、神岡地区児童民生委員協議会が長年の活発な地域福祉活動が評価され、全国民生委員児童委員連合会から表彰を受けました。齋藤隆夫会長が上京しまして受賞されております。

以上、報告を申し上げまして開会のあいさつに代えさせていただきます。

武藤 参事 このあと会議の議長は、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、鈴木会長にお願いいたします。

鈴木 会長 それでは会議を始めます。
本日は伊藤公仁委員、工藤昌子委員、黒川茂委員、今野公行委員、佐々木康浩委員から欠席の届けが出されております。
委員の2分に1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。
次に、会議録署名委員の指名を行います。
会議録署名委員は、神岡地域協議会運営規定第7条第2項のより、10番 齊藤亘委員と、11番 佐々木徹委員にお願いいたします。

続きまして、議題の1に移ります。議題1 地域枠予算の事業については、4件の事業が申請されておりますので、申請事業について協議したいと思います。
申請事業について事務局から説明をお願いいたします。

【会議資料に基づき説明 今野主幹】

- 第3回地域協議会以降に実施された事業の進捗状況報告
- 地域枠予算活用事業申請4件

鈴木 会長 ただ今、事務局から地域枠予算実施計画の進捗状況並びに、今回申請された4件について説明していただきましたが、それでは一つ一つの事業について、協議していきたいと思います。
初めに、音楽交流館利用者団体発表会実行委員会からの申請事業についてはいかがでしょうか。皆さんからご意見がありましたらお願いいたします。

その日は、私たちと支所の方たちが何人か参加しました。全戸配布したチラシや旧北神小学校の学区の自治会が独自に配った案内のチラシの成果が予想以上の人が来てくださり、たいへん盛大に行われました。来てくれた人たちも、とても喜んでいただいております。この会は、来年も行うことになるでしょうね。

しかし、ここにあるピアノの調律料が40,000円以上というのがちょっと高いですね。普通はこれだけしませんよね。ピアノを使っていなかったからでしょうか。

伊藤 支所長 今回の会については、市長より、せっかく利用団体から有効に使っていただいているものだから、音楽会を行った方が良いのではないかとのお話がありました。

来年度以降につきましては実行委員会の制度が設けられましたので、鈴木会長や齊藤劭委員が中心となって、神岡中央公民館の方と協議しながら、たいへん評判が良かった今回の状況をふまえて、実行委員会の方の意向に従っていくことになるのではないかと考えております。

鈴木 会長 その他に何かありませんでしょうか。

この音楽交流館利用者団体発表会事業について、皆さんよろしいでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

鈴木 会長 異議がないようですので、音楽交流館利用団体発表会事業を承認することにいたします。

それでは、次のかみおか地域文化祭実行委員会からの申請事業についてはいかがでしょうか。こちらはすでに実施されておりますが、事業額517,000円に対して360,000円の希望額となっております。齊藤 劭委員から何か補足説明がありませんか。

齊藤 劭委員 実行委員として、初めて全体的に参加させていただきましたが、当地域で行われているリフォームや盆栽などのすばらしい作品を見て感激いたしました。私は、普段の生活の中であれほど丹精した物がたくさん展示されるとは思っておりませんでしたので、新しい神岡地域を見たような気がしております。

鈴木 会長 こちらも実施計画にありますので、皆さんに異議がなければ承認したいと思います。

【「異議なし」の声あり】

鈴木 会長 異議がないようですので、かみおか地域文化祭事業を承認することにいたします。

続きまして、神岡小学校からの申請事業についてはいかがでしょうか。もちつき集会実施計画書というものが出ておまして、これは新しいかたちであります。

齊藤博伸委員 このもちつき集会というのは、神宮寺小学校時代から行われていたものです。この申請書の中身を見ますと蒸し器やザル、ボールとありますが、以前は、これらは父兄である人たちが持ち寄ってやっていたものです。今回これらが学校のものとしてこのようなかたちで上がってきたことに関して、PTA会長や役員もいますので、どのようになっているのかお話を聞きたいと思います。

鈴木 会長 この蒸し器は、小学校で使うとなれば相当大きいものでしょうね。普通の家庭で使うものとは違うのですか。一台ではないのですが、結構高いものですね。

齊藤 亘委員 この申請書は代表者が校長名で申請されております。このような場合、学校備品になると思いますので、このかたちで地域枠の予算を活用するのはいかなものかなと思います。しかし、代表者名をPTA会長さんにしていただければ趣旨に見合うのかなと思います。ここは、代表者名を差し替えていただいて申請していただきたいという気持ちです。

この見積書ですが、定価なのか割引された値段なのかはっきりしていないのですが。

鈴木 会長 これはPTAの事業として行うことですよね。これはやはり、齊藤 亘委員のいうとおり申請者を校長先生ではなく、PTA会長の名前で

申請してもらおうほうが筋は通ると思います。

齋藤 課長

今、委員の方からご意見をいただいたように、校長先生の名前で申請を受けておりますが、PTAのほうからの申請ということで差し替えをしていただいて受付をしたいと思います

鈴木 会長

それでは、そのようなかたちにさせていただきます。その他にこの事業に関して何かありませんか。おそらくは、しばらくこのようなかたちで続けていこうということで、備品を用意していただきたいということだと思います。

皆さんいかがでしょうか。子どもたちのことですので、申請者をPTA会長の名前で出していただくことを条件に、こちら承認するということがよろしいでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

鈴木 会長

異議がないようですので、思いやりの心を育もう事業を承認することにいたします。

次に最後のページになりますけれども、神岡地域リサイクル事業協議会からの申請事業については、いかがでしょうか。これも事業計画が載っております。齋藤 勅委員、何か付け加えることがありましたらお願いいたします。

齋藤 勅委員

この事業については、最初の経緯は承知しておりませんが、自治連合会のほうでこの地域リサイクル事業を引き継ぎ、取りまとめやお金の配布などを行っております。この事業は、販売価格と同じ1kgあたり1円を補助するという趣旨のようです。

今まで15団体が参加しておりますが、この方たちの通帳に送金する際には送金手数料が発生しておりました。それぞれの団体がいろいろな金融機関を使っており、わずかな金額に多くの送金手数料がかかっています。年間2回行いますので、2万円弱くらいの送金手数料となっています。この補助金には、送金手数料は含まれておりませんので、自治会連合会の予算のほうから振込手数料を出させていたしておりましたが、4月の自治連合会の総会の際に地域枠予算で送金手数料もなんとかできないかという意見がありました。この補助金にプラスして送金手数料もこの地域枠予算から出していただければ、たいへんありがたいと思っております。今回は、9月までの半期分のリサイクル活用事業の費用ということでこの金額が上がっておりますが、いかがなものでしょうか。

伊藤 支所長

今、齋藤委員がおっしゃったとおり、4月の自治連合会の総会の際に今までの分のその他に、いろいろな事務の繁雑等を考えて送金手数料もこの地域枠の方でお願いできないかということをお自治連合会の委員の皆さんに言われました。その場でも、私もいいでしょうと思いましたが、どうか20,000円前後の送金手数料もこの地域枠予算の方から支払っていただくようお願いいたします。

鈴木 会長

今回の支給希望額123,414円には、入っているのですか。

伊藤 支所長

1回目の分には送金手数料は含まれておりませんが、2回目の分には含むようにしたいと思います。

鈴木 会長
齊藤 砦委員
今野 主幹

昨年、どのくらいいきましたか。
今年の事業実績は、昨年より少し多いです。
24年度は2回実施しておりまして、約200,000円ほどになっております。そのため、今回は昨年よりは金額が多めになっています。

鈴木 会長
齊藤 砦委員

今回と同じくらいが2回目もあるということですね。
だいたい同じくらいで、上限1割前後でプラス・マイナスのようなかたちで推移しています。

鈴木 会長
齊藤 砦委員

これを行う団体は増えていきますか。
増えております。しかし、止める団体もあります。半年間ためておかなければいけないので、結局保管場所に困ってしまうようです。
量的には、どこの町内も同じくらいですが、ある町内がものすごい量で、11トンという重量です。半年とはいえ11トンとなると莫大な量なので、あくまでも想像ですが、その町内に住む業者さんが協力しているのではないかと考えております。たしかにその町内に寄与してくれるのはありがたいのですが、業者さんが貢献してくれるのをどう捉えたら良いのかを考えているところです。

鈴木 会長
齊藤 砦委員

これが本当だとすれば、業者が回収した物は市の物ですよ。
事実は確認しておりませんが、普通からいうと一町内で11トンというのは考えられないと思います。

鈴木 会長

これは、やはり確認をして、ある程度ルールを作っておかないといけませんね。
皆さんから、ご意見がありましたらお願いします。

鈴木 会長
佐々木徹委員

こういうことはあってほしくないのですが、ないことを前提にすると、この件は今まで通り評議するべきだと思うのですが。
このようなことは、市の方で収集に関する業者指定や入札などがあるかどうかはわからないのですが、ルールというものはあるはずだと思いますので、その中に照らし合わせてみた方がいいと思います。
今、地域協議会の中で結論は出せないのではないのでしょうか。

齊藤 砦委員

佐々木委員のお話に対してですが、地域協議会でこのことを云々ではなくて、リサイクル推進事業協会というものがありますので、そこではっきりしてからでないといけないと考えております。
このリサイクル推進事業協会というのは、年に何回か会合を開くというのではなく、まったく自治連合会の方に依属されておりますので、このことについては自治連合会の事業と同等でありますので、来年度の4月の総会の際に話をしてみたいと思います。現状はこのようなかたちになっていますが、ご承認いただけますようよろしくお願いいたします。

鈴木 会長

例えば、ゴミ集積所に出した物は出した時点で、その町内の物ではなくなるということですよ。そのようなことを考えてみると数々の問題はありますが、町内の貴重な収入源としてあまり遅らせることもできないので、この事業についていかがでしょうか。
一応、承認はしますけれども、問題のあるところは確認してもらってからにしたいと考えております。
その他に一般的なご意見、質問がありましたらお願いします。

齊藤 勲委員
齋藤 課長

手数料に関しては、どうか。

先ほど自治連合会の会長さんでもあります齊藤勲委員の方からもお願いがありました。また、このことについては春の総会の時点でもお願いされていると支所長の方からも話がありましたので、今回、申請が上がってくる時に手数料も入ってくるのかなと事務局の方でも思っていました。しかし、今回は入っていないということですので、これは年2回申請が上がってきますので、次回の申請の時にその手数料をまとめて申請していただくということで、今回はこの金額だけご承認いただいて、次回2回目の時に2回分の手数を申請いただくということでしょうか。

鈴木 会長
齋藤 勲委員
鈴木 会長

1回目の手数料のお金はありますか。

わずかではありますが連合会に予算がありますので。

それでは、このようなかたちでやりたいと思います。

私の方から山道整備について聞きたいのですが、階段などの足場がみんなできましたか。

今野 主幹

いこいの森、羽黒山の山道整備は、24年度にできております。今年度は、三峰山の山道の方を整備する予定になっております。例年、作業する方が10月くらいまで別の仕事が入っていることや、時期的には蜂などの障害があることから10月末から11月にかけての方が作業をしやすいということです。また毎年度、杭などの原材料を準備しておりますが、冬場に切り出した物を小沢倉庫に保管させていただき、水分を抜いて、いくらかでも持ち運びが軽くなるようにしてから使わせていただいております。

鈴木 会長

そこには毎年、おいだらぼっちということで幼稚園や保育園が探検で行っていましたが、今年はどうも行かないようでしたね。今年あまり荒れているため行かないと聞きましたが、やはり荒れているものですか。

中村 委員

おいだらぼっち探検は、天候に左右されて行ける時と、行けない時があります。園でも行事等の関係から、年々行けなくなっています。

鈴木 会長

行けない理由を聞いてみないとわかりませんが、父兄からそのような話があったものですか。

鈴木幸一委員

私は、草刈りを頼まれて行ってきましたが、虫がたくさんいるため顔にネットでもかけないといけなくらいすごかったです。

8月末か9月の始め頃に行ってきたのですが、やはり道路も荒れています。それから、三峰山の頂上の東屋が壊れていたり、スズメバチが巣を作っていたりして大変な状態になっています。

鈴木 会長
鈴木幸一委員
伊藤 支所長

一回、山道に杭を打つと20～30年位もつといわれましたが。

今日と明日、その作業を行うということでした。

今は、三峰山には若い人たちがほとんど行かなくなりました。鈴木委員がおっしゃった東屋については、2年前にある方から東屋の一部が雪で壊れていると言われ、すぐに見に行きました。

中村委員のお話でも最近幼稚園、保育園の子どもたちも行っていないことや、別の道を通って笹台までは行くけれども、下から三峰山まで登って行く方々が高齢になっており、ほとんど訪れる方がいない状況です。私たちも年に1～2回見に行きますが、なかなか補修などに

は手が回らないのが実態です。

鈴木 会長 いこいの森周辺の整備をするようになってから4、5年くらいになりましたか。いずれ、荒れているから人が行かないのか、人が行かないから荒れるのか、そろそろ結論を出してもいい頃ではないかと思っていますが。

他に何かありませんか。

石山 委員 放課後児童クラブのことについてですが。今、福祉センターの保健指導室を使わせてもらっていますが、保健指導室の方で子どもたちはよく走り回っています。そこには、旧神岡時代に使ったと思われる子どもの離乳食のサンプルとかなり大きなガラスケースがありますので、子どもたちが走りまわったりボール遊びをする際に気をつけて遊ばせなければなりません。現在は使用していないと思いますので、他の方に移動させてもらえれば、もう少し広く使えるのではないかなと思います。また、壁に貼ってあるものも画鋲が落ちるなどして危険ですので撤去していただければと思います。活用できる所がありましたら、そちらの方に持って行っていただきたいと思います。

それから、7月でしたか市長さんが施設にみえられましたけれども、その時の市長さんの感想などがありましたら、どういうことを感じて帰ったのかを聞かせてもらいたいのですが。

齋藤 課長 食品サンプルについては、私も一回お願いされたことがありましたので、健康増進センターの方によせる方向でお願いしておりますが、結構大きいためよせる場所がないため、どこかで使ってもらえればということで話をしております。できるだけ早めによせるようにしたいと思いますので、少しお待ちください。

伊藤 支所長 二つめの方についてですが、市長訪問ということで7月に施設訪問をされました。

昨年の地域協議会の際に老松副市長から放課後保育のお話が出されました。西仙の給食センターが来年本工事に入って、27年度から協和、西仙、神岡の給食センターが西仙地域にできることから、神岡の給食センターが使われなくなりますので、そこを使う方法もあるということをおっしゃいましたので、市長が来たときにも支所としての希望は申し上げました。実際にその後、神岡の給食センターも視察に行きました。これについて結論としては、はっきり決まっていないのですが、今の給食センターを放課後保育の場所にする場合、何らかの改修が必要だということです。市長の今の気持ちとしては、神岡給食センターを放課後保育の場所として進めたらという意見は言われましたが、実際には改修費等もかなりかかりそうですから、まだ微妙なところですが、結論の方は、来年度の予算等のところで話し合っていくことになると思います。

鈴木 会長 よろしいでしょうか。その他にありませんか。
なければ事務局から班編成についてお話があります。

【資料に基づき説明 今野主幹】

- 班編成について

鈴木 会長

この件については、発足当時からそれぞれの部会を中心にしてやってきました。また、この方法は大仙市の他の協議会にも進められている方法だそうです。いずれ来年度の事業計画を立てるときに、班の人たちが中心になって議論していただいてから協議会に出していただくというかたちになろうかと思います。このようなかたちで、皆さんにご了解をいただきたいと思います。よろしいでしょうか。皆さんが頷いておりましたので、このまま進めさせていただきたいと思います。

その他に何かありませんか。

1時間という短い間でしたが、いろいろな問題が出ました。委員の皆さんも普段思っていること、こうした方がいいんじゃないかなということがありましたら是非届けていただいて、この場で話し合いたいと思います。

これをもちまして今日の会議を終わらせていただきます。

この会議録は、神岡地域協議会運営規定第7条第2項の規定により会議の次第を記載し、これに相違ないことを証明するために署名をする。

平成26年3月26日

会議録署名委員 佐々木 徹

会議録署名委員 齊 藤 亘